補助金調書

補助金名	間伐実施体制構築事業補助金				担当課 (連絡先)			
交 付 先	□団体		自伐林	区分	そ0	か他の補助金		
交付先決定方法	□ 非公募		(公募の場合) 公募時期					
(公募の場合) 応募要件		=						
(非公募の場合) 非公募の理由	補助要件を満たす事業主体が限定されているため。							
補助開始年度	令和2 年	度	経過年数	1	年度			
補助金の目的 及び 補助対象事業	令和10年度以降に公益的機能が発揮できなくなる恐れのある人工林で、間伐を繰り返す体制を構築するため、自伐林家を育成する。							
補助金の終期	令和7 年	E度	延長回数	0	□			
終期を延長する 理由								
交付対象経費及び 補助金の算定方法等	【補助対象経費、補助金額の算定方法・考え方】 〇交付対象経費の内容 ※別紙参照 ・自伐用機材の導入 チェーンソー、林内作業車、小型バックホウ、その他自伐型林業に必要な機材 の導入に要する経費 □ 定率 ・集出荷場の整備 土場の舗装、トラックスケールの設置、仕切り鉄柱の導入、その他集出荷場に 必要な整備に要する経費 ○交付率 対象事業費の9/10以内 (ただし、1事業主体当たりの補助金額の上限は1千万円とする。)							
		【間接補助の理由、再交付の配分基準・審査基準】						
(間接補助の場合) 間接補助とする理由 及び再交付先への配 分基準、審査基準								
交付状況等 【上段: 交付件数】 【下段:決算】	当該年度		前年度		前々年	度	前々々年度	
	件		件			件	件	
(※1)	9,900 千円		千円			千円	千円	
前年度補助事業 の主な実施概要	令和2年度新規							
補助金交付による効果	自伐型林業に取 の継続や後継者					期投資を支	援することで、林業	

※1:金額総額であり、複数の団体等に交付している場合、個々の団体等への交付額等を示すものではありません。なお、当該年度は当初予算額を記載しております。また、前年度決算額について、補助額の確定が未了のものは、交付件数および交付決定額を外数として()書きで記載しております。